

フランス巡礼の旅 2017年 8月1日（火）～8月10日（木）から帰国して

帰国して、早くも1週間が経ちました。この度の旅行のために、いろいろ準備していただいたことに心より感謝申し上げます。おかげさまで、本当に恵みに満ちた旅で、大変楽しく過ごして来ました。

パリには時間通りに到着し、シ ril さんの出迎えを受け、早速、ホテルに行く前にマドレーヌ教会へ案内していただきました。タクシーの運転手の方もせっかくだからということで、ルーヴル美術館の方を回ってくれて、初日からしっかり観光しました。

2日目は出発時間を早くして、ノートルダム大聖堂での8時のミサに与り、20分ほど遅れての出発でしたが、無事モンパルナス駅から、ルルドまで行くことができました。前日まで、配線の故障で列車が運休していたということでしたので、列車が出たことに感謝です。ルルドの修道院に荷物を置いてから、聖ベルナデッタが羊飼いとて働いたバルトレスに行き、ゆっくり散策しました。21時からローソク行列に参加し、世界中の方がたとアヴェマリアを唱和し、10代からの長年の願いをかなえました。修道院には夜11時半の到着でしたので、長い1日でしたが大変充実していました。

3日目はグロットでの6時のミサに与り、沐浴のために並び、10時には沐浴を終え、その後は無原罪の御宿りバジリカ、地下聖堂、聖ベルナデッタ小聖堂、ロザリオ大聖堂などゆっくりと巡礼しました。午後は小教区のサクレクール教会を訪れ、クリプトでは聖体礼拝が行われていました。聖体行列に加わるために行く途中で、ベルナデッタ生家を訪ね、聖ピオ10世大聖堂での聖体礼拝に与り、1日ゆっくりとルルド巡礼ができました。

4日目はグロットで、6時45分の英語ミサに与り、その後は十字架の道行をゆっくりとお祈りして来ました。午後はカショーを訪れ、時間通りにルルドを出発し、パリに戻りました。修道院では朝早く出かける私たちのために、サンドイッチのお弁当を作ってください、スタッフのみちよさんには、あたかもパリに住んでいる友人が案内しているかのように全行程ご一緒くださり大変感謝しています。

5日目は予定通り、列車でヌヴェールに到着し、静かにサンジルダール修道院での時を過ごしました。まず、聖ベルナデッタが眠る聖堂でミサに与り、午後は2時から3時間、ヌヴェール愛徳修道会の日本人のシスターが修道院の中の数か所を訪れながら、聖ベルナデッタの生涯をたどりつつ聖書の黙想、祈りの時を持ち、大変こころが満たされました。聖ベルナデッタは他のシスター達とは別のお墓である聖ヨゼフの聖堂に埋葬されましたが、3回掘り起こしても、遺体は腐敗していなく、空のお墓であることのお話を聞いた時、まさしくイエス・キリストの復活の出来事と重なり、大変感動しました。

6 日目は晴天に恵まれ、まず、エッフェル塔に案内していただき、パリにいる醍醐味を味わいました。それから、シャルトル大聖堂を訪れて、11 時の主日のミサに与りました。ステンドグラスが大変美しく魅了されました。ちょうど日本語に訳されているステンドグラスの説明の書籍を購入することが出来、読むのを楽しみにしています。夕方にリジュに到着し、バジリカを訪問しました。幼きイエスの聖テレジアの聖遺物のところでは、非常に多くの人たちが祈りをささげていました。

7 日目は 9 人の司祭による司式でカルメル会のシスターと一緒にミサに与ることができました。リジュでは大変静かな時を過ごしました。ミサ後、聖テレジアが修道院に入る前に過ごした家と家族でミサに与った聖ペトロのカテドラルを訪れ、ポンマンへ向かいました。到着したのは夕方でしたが、夕日がバジリカのステンドグラスから差し込んで美しく輝き、大変祝福された思いになりました。ポンマンでのマリア様のご出現はこの度の旅行で知りましたが、赤い十字架を胸に悲しそうにされたマリア様の姿が心に焼きついています。

8 日目はモン・サン・ミシェルへ向けて出発しましたが、あいにくの雨でした。しかし、巡礼する頃には小雨になり、フード付きのコートを着ましたがさほど気になりませんでした。それよりも、シ ril さんの名ガイドでたっぷりと案内していただき、また、12 時には修道院内聖堂で天にも届く美しい歌ミサに与り、感激しました。16 時半にモン・サン・ミシェルを後にしましたが、パリへ帰る途中、オンフルールというノルマンディの美しい港町に寄ってくださいました。中世からの木組みの町並が残る可愛いところで、思いがけない訪問でした。

9 日目最終日には、ホテルを 7 時 15 分に出て 8 時の不思議のメダイ教会でのミサに与りました。最後の最後まで、私たちの希望をかなえて下さり、シ ril さんには感謝の思いでいっぱいです。

このように私たちの旅は終わりました。けがもなく、体調も崩さず、スリなどの被害にもあわず、それどころかあふれるほどの祝福のうちに旅を終えることができましたことに心より感謝しております。どうもありがとうございました。

10 年後は、スペイン巡礼を考えています、その時もどうぞよろしくお願いいたします。

2017 年 8 月 17 日

菊地 真弓

